

海外で印象に残った体験や大切だと考えたことを付箋に書いてみよう。どの国際理解教育の目標に当てはまりますか？それぞれの目標は3つの観点から選ばれていますか？

知識に関する概念目標

A 国際友好・平和

国際理解教育の究極の目標は、世界から戦争と争いをなくすことです。憎悪と悲しみの連鎖をなくすには私たちはなにをすればいいのでしょうか。

B 文化的多様性と共通性

文化の違い(多様性)の底に流れている「人間として共通性」に気づいて、はじめて異文化を尊敬できます。多様性は社会に豊かさをもたらします。

C 相互依存

グローバル化が進み、ヒト・モノ・カネの円滑な流れは重要です。ただ、利潤だけでなく、他国に貢献できる利他的な関係を相互依存と言います。

D 持続可能性(SDGs)

国際理解教育の中の持続可能性とは、すべての国が将来においてより良い状態になれるのかという問いかけです。なかでもSDGsは大きなテーマです。

E 公共性・公正(equity)

今、自分が学ぶ学校から現実の社会にしっかりと目を向け、発言し行動できる公共性を身につけなければなりません。同時に、すべての人に対して公正な社会をめざします。

F 民主主義

18歳で選挙権を得たときに、どれだけ政治に向き合えるだけの準備ができていますか。小中学校段階の政治教育は重要な課題です。

Blank writing area for column 1

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

Blank writing area for column 1

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

Blank writing area for column 2

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

Blank writing area for column 2

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

Blank writing area for column 3

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

Blank writing area for column 3

知識に関する目標 ABCDEFG
思考力等の目標 A B C D
学びに向かう力 ABCDEF

思考力・判断力・表現力等の目標

A 偏見・差別・ステレオタイプを見抜く力 (批判的思考力)

偏見、差別、ステレオタイプは、根拠のない思考、誤った情報、安易な推測、論理の飛躍さらには受け売りやメディアのウソなど、押し寄せる情報から正しく思考し、的確に判断することが子ども達には求められています。不合理な信念や思考のゆがみをチェックできなくてはなりません。

B コミュニケーション力

ただうまく話す能力ではなく、相互関係を深め、共感しながら、人間関係やチームワークを形成し、正解のない課題や経験したことのない問題について、対話を通して情報を共有し、自ら深く考え、相互に考えを伝え、深め合いつつ、合意形成・課題解決する能力のことです。(文科省コミュニケーション教育推進会議)

C 課題解決能力

マニュアルや経験だけに頼るのではなく、新しいアイデアとビジョンで物事を分析し、課題を発見し、効率的に実行できる能力です。状況を分析し、正しく判断し、冷静に行動できる人間を育てることが重要です。そこではAIは有効なツールです。

D 想像力・創造力

想像力は非論理的で感性的な能力と言えるでしょう。しかし、世界という大きく遠い対象に目を向けるには必要な能力です。また、他人事から当事者性への響感の力でもあります。そして、未知の世界を切り開くには、創造力が欠かせません。想像の世界を現実の世界へ変えていく原動力こそが創造力です。

学びに向かう力・人間性に関する概念目標

A 人権意識

すべての人間は、その人らしく生きる権利があります。そして、私たちの限りあるひとつひとつの人生をたがいに認め合い尊敬しあいます。

B 協力・助け合い・支えあい

小中学校で学ぶ協力・助け合い・学びあい・支えあいの精神を、人生を通じて輝かせ続けてほしい。自分さえよければ、自分たちだけがよければという狭い考え方ではなく、つねに他者や他国を大切にする豊かな心を目指します。

C 寛容・共感・エポケー

個性や考えの違いから生まれる反感や差別の価値判断を一時停止する態度をエポケー(判断停止)と言います。そこから一歩進んで、他者を認め、理解しようとする態度が寛容です。この二つから、ほんとうの共感が生まれます。

D 誇り・自尊心

自らの文化に誇りを持つことは大切です。自らの文化を誇りに思える人間は、異なる文化も尊敬できます。個人においても、自尊心があれば、他者に対しても尊敬の気持ちを持つことができます。自分を大切にできない人は、残念ながら他者も大切にできません。

E 責任・行動・挑戦

よりよい社会の形成者としての責任が、新たな世界に踏み込んでいく勇気、失敗を恐れず、粘り強くチャレンジする勇気をもたらしてくれるでしょう。また、志を同じくする仲間との出会いは、活動の幅を広げ、深みを増します。

F グローバルな意識

全地球的な視野で国際的な課題やグローバルな課題をとらえ、発言と行動をうながす意識です。地球的な視野とは、世界とそこに住む人々、さらには生物や環境、資源などを地球という一つの閉じられた生態系の中で捉えると同時に、地球規模の歴史の流れの一部として「今」を理解しようとしています。